

## Dialog 37 Giving advice (助言をする)

口語訳

Roles: Kei=K, Heinrich=H

Heinrich's aunt and cousin are coming to Japan to visit in the fall. Kei gives him some advice.

H: My aunt and cousin are coming to visit this fall.

K: That's nice. What are you going to do with them?

H: I'm not too sure. They want to travel around Japan.

K: You should go to Kyoto. It's beautiful there in the fall.

H: I've never been to Kyoto.

K: It's fantastic. If you go there, you should visit the many temples and shrines.

H: My aunt would like that.

K: But...if you want to visit Kyoto then, your family had better make reservations now.

H: Why? Is it crowded there in the fall?

K: Yeah, there are a lot of tourists, so you should make sure to plan ahead.

ハインリックのおばといとこが秋に日本を訪れます。圭は彼にいくつかのアドバイスをします。

H. 僕のいとことおばさんがこの秋に訪ねてくるんだ。

K. それはいいね。一緒に何をする予定なの？

H. まだ良く分からないけど。日本をあちこち旅行して回りたいらしいよ。

K. 京都に行ったらいい。秋にはとってもきれいだよ。

H. 僕はまだ京都へ行ったことはないな。

K. すごくきれいだよ。もし京都に行ったら、たくさんあるいろんなお寺や神社を訪ねるといいよ。

H. おばさんはきっと気に入るだろうな。

K. でも、そのころに京都に行きたいなら君の家族は今から予約をしたほうがいいよ。

H. どうして？ 秋の京都は混んでるの？

K. そうだよ、観光客がいっぱい。だから早めに計画を立てるようにした方がいいよ。

### Target Expressions

—助言する表現—



このダイアログのポイントは「-したほうがいい」と相手に助言する時の表現の使い方よ。

人に助言をするときに

should = 「～するべきである」や

had better = 「～するのがよい」を使います。

should = 「～するべきである」

You should go there. (そこへ行くべきです)

You should visit the many temples and shrines.

(たくさんのお寺や神社を訪ねるといいよ。)

You should make sure to plan ahead.

(早めに計画を立てる方がいいよ。)

make sure to = 「(必ずそうするように)念を入れて注意する」時に使います。



## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

## 逐語訳

I'm not too sure.=質問に対して確信がもてない時に使います。I don't know. でも対応できます。

travel around Japan. =around には「周り」以外に「あちこちを」という意味を持ちます。そのためここでは「日本のあちこちを旅行したい」「日本中を旅行したい」となりました。

the=複数の名詞の前に the がある時、「すべての」と訳すことができます。この場合すべてのお寺や神社を見ることは現実的に無理なので、「たくさんのいろいろなお寺や神社」と訳しました。

the=他の季節の中でも特に秋が美しいということを強調しています。

- H. 僕のおばといとは、今秋会いに来ます。  
 K. それはいいですね。彼らと何をするつもりですか。  
 H. あまり確かではありません。彼らは日本のあちこちを旅行したいのです。  
 K. 京都へ行くべきです。京都の秋は美しい。  
 H. 僕は京都へ行ったことがありません。  
 K. すばらしいです。そこに行けば、多くの寺院および神社を訪れるべきです。  
 H. 僕のおばはそれを気に入るでしょう。  
 K. しかし、そのとき京都を訪れたければ、君の家族は今予約を取った方がよいでしょう。  
 H. なぜ？ 秋にはそこは混んでいますか？  
 K. はい、多くの観光客がいます。したがって、前もって計画する事を忘れてはなりません。

had better = 「～するのがよい」

Your family had better make reservations now.

(君の家族は今から予約をしたほうがよいよ)

You should go to Kyoto.と「京都に行くべきです」と助言をしているのでその後にはその理由を付け加えてあげましょう。

この場合：It's beautiful there in the fall.

(秋にはとってもきれいだよ)

It's fantastic.

(すっごくきれいだよ)



Target Expressions

—助言する表現—